

日ト発第117372号

令和 5年 8月 4日

会 員 各 位

一般社団法人日本トンネル技術協会

事業委員長 入江 健二

公印略

## 第9回山岳トンネル維持管理業務講習会(基礎編)のご案内

拝啓 時下益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。日頃から本会事業活動には種々ご支援賜り誠に有り難うございます。

さて、本会では保守管理小委員会（委員長：齊藤 誠）企画のもと第9回目となる維持管理業務講習会（基礎編）を下記のとおり実施することといたしました。本講習会は、山岳トンネルの維持管理業務における点検作業に従事することができるレベルの技術者育成を図ることを目的として実施します。構造の対象は矢板工法および NATM で施工されたトンネルとし、維持管理の概要、点検、記録を主な講習範囲とします。

つきましては、山岳トンネル調査・点検に携わる技術者の皆様にとりまして、有識者の経験を踏まえた大変有意義な講習会と存じますので、多数ご参加くださいますようお願いいたします。

なお、今回は会場参加及び Zoom システムを利用したリモート参加（聴講）の併用型講習会と致します。

敬 具

### 記

1. 開 催 日：令和5年12月8日(金)、9：30～17：00
2. 拠点会場：コンワビル13階第2・3会議室 〒104-0045 東京都中央区築地1-12-22
3. プログラム：別紙のとおり
4. 定 員：会場参加 30名、WEB 参加 100名  
(会場参加の場合、定員になり次第、締切とさせていただきます)
5. 受 講 費：会場参加 個人会員 12,000円、団体会員 14,000円、一般 18,000円  
(テキスト代込み) WEB 個人会員 10,000円、団体会員 12,000円、一般 15,000円
6. 受講申込と支払方法

①受講申込方法：事前参加申込みを原則とします。

別記申込フォームにアクセスし、令和5年11月20日(月)頃までに参加者氏名、年齢、会社名、所属役職、TEL、メールアドレス、資料送付先、会員の種別(個人、団体、一般)そして参加形式(会場かWEB)を記入のうえお申し込み下さい。本会で申込確認後、受付番号をご連絡いたしますので、受講費のお支払いお願いいたします。なお、電話での申し込みは受けませんので、ご了承願います。

②受講費のお支払方法

受講費は、受付番号の受領後、郵便振替にて11月27日(月)頃までに下記の口座へお振込みください(通信欄に行事名、受講者氏名、受付番号をご記入ください)。現金書留でも結構です。なお、受講費の払戻しはいたしかねますが、団体会員の場合、代理参加は差し支えありません。また、領収書をご希望の方はお申し出ください。別途、郵送させていただきます。

郵便振替口座 00160-7-196331 一般社団法人日本トンネル技術協会

### ③受講要領等

入金確認後、当日の資料、事前質問提出要領等について、郵送(一部ホームページにも掲載)致します。

また、リモートでの受講要領については、後日ホームページに掲載いたしますので、必ずご確認願います。

## 7. その他：

①当日の講義資料に対する質問を事前に提出頂き、各講義等の中で可能な限り質問に答えていきたいと考えています。参加要領に示すとともに、受講者に対しては改めてご案内いたします。

②本発表会は(公社)土木学会のCPDプログラムとして申請中です。認定後は、ホームページに掲載いたします。

③本講習会は、維持管理の概要、点検、記録を主な講習範囲とします。調査、診断、措置についての講習をご希望の方は、別途実施の「維持管理業務講習会(実践編)」の受講もご検討ください。

④お問い合わせ 講習会に関する質問は下記にお願いいたします。

(一社)日本トンネル技術協会 維持管理講習会基礎編係

TEL:03-3524-1755 e-mail : [event@japan-tunnel.org](mailto:event@japan-tunnel.org)

### 拠点会場案内図

コンワ会館 13階会議室 〒104-0045 中央区築地1丁目12-22 コンワビル



## 山岳トンネル維持管理業務講習会（基礎編）プログラム

令和5年12月8日(金)、9:30～17:00

コンワビル13階第2・3会議室

〒104-0045 中央区築地 1-12-22

基本プログラムを以下に示しますが、質問への対応で変更(延長)の可能性がございます。

- 09:30～09:40 (10) 講習会の取組み 藤田 健史  
東日本旅客鉄道(株) 構造技術センター地下・トンネル構造ユニット副長  
(内容: 講習会の目的と概要、保守管理の現状)
- 09:40～10:10 (30) トンネル維持管理概論 (内質疑応答 5分) 砂金 伸治  
東京都立大学 都市環境学部 教授  
(内容: 維持管理を担う技術者の技術の重要性について)
- 10:10～11:00 (50) 矢板工法トンネルの施工方法 (内質疑応答 5分) 森崎達之助  
寿建設(株) 代表取締役副社長  
(内容: 矢板トンネルの施工方法と点検作業時の着目点)
- 11:00～11:10 (10) 休憩
- 11:10～12:00 (50) NATM トンネルの施工方法 (内質疑応答 5分) 永田 常雄  
(株) 鴻池組 土木事業総轄本部 技術本部土木技術部 課長  
(内容: NATM トンネルの施工方法と点検作業時の着目点)
- 12:00～13:00 (60) 昼食
- 13:00～14:40 (100) トンネル変状概論 (内質疑応答 10分) 小島 芳之  
(株) ジェイアール総研エンジニアリング 取締役 実験・分析技術部長  
(内容: 変状原因 (外因・内因) と変状事例について)
- 14:40～14:50 (10) 休憩
- 14:50～16:30 (100) トンネル点検概論 (内質疑応答 10分) 小泉 悠  
(国研) 土木研究所道路技術研究グループトンネルチーム主任研究員  
(内容: 点検・調査における目的、種類、留意点について)
- 16:30～17:00 (30) まとめ (前掲) 藤田 健史  
(内容: 確認試験、アンケート実施)